

プログラム▶開会点鐘/ロータリソング「奉仕の理想」/「四つのテスト」唱和/お客様並びに
来訪ロータリアン紹介/会長の時間/昼食/8月誕生祝福/会員卓話/幹事報告/各委員会報告/出
席報告/スマイルボックス報告/閉会点鐘/

会長の時間 岡田 義則



【RI 会長訪問合同例会を終えて】

前回の合同例会に参加された会員のみなさま、お疲れ様でした。
あの日を振り返り皆様には見えなかった部分を紹介、共有したいと思います。
8月5日、8:30 ホテル吉川屋に集合し9:00に相双地区へ大型バスで出発した
車中では大震災被害や原発被災状況を青木仁環境再生プラザテクニカルアドバイザーが10分程度説明し、そのあと菜の花プロジェクト（グローバル補助金実施事業）について早川財団委員長が説明したそうです。残りの時間は IAC, RAC, 青少年交換留学生とお話をしたと聞いております。

RI 会長の案内役でありました酒井 PG は大型バスと浪江 IC で 11 時に待ち合わせをし、バスに乗り込む予定でしたが予定時間がすでに 20 分ほど遅れていると伝えられました。遅れながらも RI 会長による「浪江こども園での植樹」を終え、請戸小学校を見学し南相馬へ移動してきました。例会途中で RI 会長を出迎える際、全員で降りると時間が足りないのでは会長のみの出迎えとなってしまうました。玄関ではサプライズで用意してありました「螺役と騎馬武者」によって相馬野馬追いを披露しました。
まず RI 会長が到着と同時に螺役 3 名により法螺貝が吹かれました。車から降りた会長に「相馬流れ山」を披露し、チャペル側に隠れていた騎馬武者 2 騎が登場！そこで口上が述べられました。
「恐れながら申し上げます！ 馬上よりの口上平にお許し願います。それがし相馬野馬追い、中ノ郷騎馬隊 吉田達也であります

国際ロータリー会長様におかれましては、ご機嫌麗しくそのご尊顔を拝し恐悦至極、またこの福島南相馬にご来訪頂きありがとうございます！ 我々、一千有余年の歴史を経て今なおいきつく伝統の祭、相馬野馬追いを通し中島軍師指揮のもと福島の復興未来(みらい)永劫(えいごう)伝えてまいっております。国際ロータリー会長様におかれましては今後ともこの福島をよろしく願い申し上げます。以上！

そのあと記念撮影をして例会場へ入場いたしました。例会場をあとにした RI 会長は 15:30 より福島県知事表敬訪問を 20 分程度行い、17:30 裏磐梯レイクリゾートに到着し 19:00 からの「RI 会長歓迎晩餐会」まで休憩をとりました。当クラブから酒井 PG 夫妻、青木会員、私の 4 名で会場へ向かいました。19:00 ロータリー関係者約 240 名にて晩餐会がはじまり RI 会長のスピーチの中では本日はとても感激したと伝えられましたが顔はとてもお疲れの様子でした。疲れているのはわかっていましたが、どうしても渡したかったおみやげを直接渡すことが出来ました。菜種油の油菜ちゃんと相馬野馬追いのパンフレット（英語版）そして裏面に英語表記で作った RC の名刺、そこへ英語版の野馬追い動画を QR コードに仕込み名刺に貼り付け、それを渡すことが出来ました。20:45 おひらきとなり私たち 4 人は無事帰宅致しました。

2 日後の朝、地区よりメールが届きました。その内容は「RI 会長が相馬野馬追い姿の武将の出迎えには、大変喜んでおられ写真を送ってくれと言われました。またゲイ夫人も素晴らしいサプライズ、本当に喜んでおりました。」私はすぐに写真と動画を送りました。RI 会長夫妻には短い時間でしたがインパクトのあるおもてなしができた実感しております。

来年 3 月 21 日、22 日には「復興フォーラム」が開催される予定となっております。内容はまだ決まっておりますが、皆様方には当時の写真や情報などお聞きすることになると思っておりますのでご協力の程、宜しくお願いいたします。

【会長の小言】

この時期は、外気の暑さや冷房の影響で深い睡眠がとりにくいこともあり、体がバテ気味になりやすいです。体調がイマイチ……なんて方もいるのではないのでしょうか。

今回は、厳しい残暑のシーズンの体調管理におすすめの旬の野菜「茄子」をご紹介します。
「秋なすは嫁に食わずな」ということわざがありますが、この「秋」とは旧暦でいう秋のことで、今でいうと 7 月半ばから 9 月頃のことを指します。様々な料理に活用できますが、ただ焼いて生姜と醤油をかけて食べるだけの簡単な調理法でもおいしく食べられるのが嬉しいところ。茄子にはポリフェノールが豊富に含まれ、紫外線や過酷な気候によるストレスから体を守り、若い細胞をつくりだしてくれる作用が期待できます。

会員・増強・ロータリー情報委員会セミナー報告 小澤積会員

2019年7月27日(土)13時30分～16時30分 郡山ユラックス熱海で開催され当クラブからは、小澤会員、岡田会長、青田幹事が参加してきました。重要な点を抜粋して報告します。

第一部・講演 2019-20年度第1地区 ロータリーコーディネーター 菅原裕典パストガバナー

「戦略計画と会員増強」

- ・ロータリーは変化の時期に来ている
- ・100年以上の長きにわたり、数多くの先駆者が築き上げたロータリー精神。若い世代に引き継がれます。しかしながら地域社会の多様なニーズに対応しなければならない。
- ・クラブの現状を評価する 会員の意見や提案を集めることから始める！！

「会員の多様性」

- 現在の職業分類のバランス クラブの現在の会員構成に目を向け、職業・年齢・性別が偏っていないか 女性や若い世代を含む多様な会員基盤を持つメリット
- 活動でのボランティアや将来リーダーとなる人材が増え、募金の可能性が大きくなる
- 地域社会からの信頼と支援が得やすくなる
- 地域社会のニーズに多角的に取り組める
- 幅広いスキルと知識を集結できる

「多様性について検討すべき点」

- 男女の比率はどうか●40歳以下の会員は何人いるか
- 欠けている職業分類は何か
- 多様な考え方が奨励されているか



「クラブの革新性と柔軟性」

クラブとして成功するのは、めまぐるしく変わる変化への適応力にかかっている。入会したいと思われるクラブになるには会員の種類に多様性を持たせるといった柔軟性をクラブが取り入れるよう検討をする地域社会における存在感、公共イメージの構築はクラブの成功のカギを握る要素

理解を得る一番の方法は、地域社会でのロータリークラブの活動をより多くの人々に知ってもらうこと。

～クラブのビジョンを描く～

ビジョンを描くとは、クラブが近い将来(3～5年後)に「こうありたいと望む姿」を思い描くこと。ビジョンを描くプロセスには、全会員が参加することが重要です。そうすることでクラブの一員としての自覚が生まれ、自分たちでクラブを作り上げるといった実感が湧きます。また全員が目標を認識し、その達成に向けて協力することができます。

～入会の魅力を高める～

新会員は、新しいアイデアや考え方をもたらしクラブの可能性を広げてくれる存在です。

～入会候補者へのアプローチ～

入会を誘う際のメッセージはごくシンプルなものに留めるべきです。まずは例会や奉仕活動に参加してもらい、実際にロータリーを体験してもらうのが効果的!相手の心情に訴え得るには、ロータリーが自分の人生や生活にどのように影響を与えたかなど、個人的な体験談を伝えるのが一番!

～入会のメリットをどう伝えるか～

- ・活動を通じて地域社会に貢献できる・仕事上の人脈や生涯の友情を築くことができる。
- ・経験豊かな先輩から学ぶことができる・イベント企画、人前でスピーチなど仕事に役立つスキルが身につく。
- ・家族と一緒にボランティア活動や親睦行事に参加したり、地元や海外での青少年活動に子どもを参加させる事が出来る。
- ・世界各地に友人を作ることができる。

～入会候補者への情報提供～

ロータリーの知識をもたずに入会した人は、1～2年以内に退会する傾向があることが分かっています。
クラブの活動や入会のメリット、クラブの仕組み（会費、例会、招待制による入会など）を十分に説明しましょう。

～現会員の積極的参加を促す～

クラブの会員増強計画には、勧誘だけでなく、会員維持の戦略計画も重要！ロータリーとクラブに関する情報を会員に伝えているクラブほど、会員維持率が高くなっています。

第二部・講演

講師：会員増強拡大・ロータリー情報委員会委員長 林 克重 福島南ロータリークラブ

「委員会の取り組み」

～人が集まらないクラブの特徴～

- ・会員増強の目標は、純増1～2名。
- ・会長・増強委員長任せ、ただなんとなく声をかけている。
- ・新しい会員にロータリーを教えない。
- ・若い会員が例会や懇親会で肩身が狭い・ホームページやリーフレットがない
- ・毎年同じような活動・クラブの方向性がない。・戦略計画がない



グループ討議のまとめから 5月18日開催（地区・研修協議会）

- 1、クラブは、どのように戦略計画を立てていますか？
- 2、クラブでは、どのような方法（媒体、機会）で新会員の勧誘をしていますか？
- 3、例会などへの会員の積極参加をどのように図っていますか？

「3クラブから会員増強の事例を発表」

① 鈴木 清友（いわき平中央RC） 2018年→2019年7月 25名→29名 純増4名
1会員一人目標を立て、会員に本気度が伝わった結果純増4名に繋がった。

② 右近 八郎（福島RC） 2018年→2019年7月 83名→88名 純増5名
・充実したロータリー活動による訴求（奉仕）・仲間との交流による充足感の賛同（親睦）会員増強は目的でなく結果！！自ずと会員増強につながる。

③ 福舛 透 会員（郡山南RC） 2018年→2019年7月 77名→85名 純増8名 女性会員12名
会員増強は、何班に分けてグループで活動した。新入会員にはなるべく大役を任せる。
ロータリーに馴染むとともにロータリーの面白さに触れてもらう。



幹事報告

- 1、原町中央RCより「9月のプログラム」が届いています。
- 2、米山記念奨学会より「ハイライトよねやま Vol.233」が届いています。
- 3、第 2530 地区ガバナー事務所より「地区大会のご案内」が届いています。

各委員会報告

- 1、インターアクト委員会門馬委員長より8月8日9日インターアクトクラブ年次大会の報告がありました。
- 2、プログラム委員会 小澤委員長より9月のプログラム報告がありました。
- 3、社会奉仕委員会 佐久間委員長よりゴミ回収日の連絡がありました。
- 4、会計荒明会員の代理として青田幹事より7月の会計報告がありました。

<<今週のご寄付 2019年8月20日>>

■ロータリー財団 計 12,000./累計 ¥38,000.

■米山奨学会 計 19,000./累計 ¥43,000.

■スマイルボックス報告

出席報告：会員数 29 名 出席数 13 名 出席率 45%

氏名	Smile	コメント
青田真	1,000	小澤会員卓話ありがとうございます。
大谷和年	2,000	4人目の孫、誕生を記念して
岡田義則	1,000	お互い会員増強がんばりましょう!
小澤積	1,000	ご苦労様です。
川崎博祐	2,000	小澤会員卓話ありがとうございます。
酒井善盛	1,000	小澤会員卓話に感謝して!!
佐久間岩男	1,000	
鶴岡恵子	1,000	姉が帰省してくれた事
野地庄蔵	1,000	残暑おみまい申し上げます
星遵一	1,000	
門馬純子	1,000	小澤会員卓話ありがとうございました。
合計(¥)	13,000	(累計¥111,000)

8月の誕生会

- 但野 浩 会員 (8. 6)
 鶴岡恵子 会員 (8.15)
 山田 実 会員 (8. 8)
 渡部亜季 会員 (8.21)



会長からのメッセージカードとプレゼントが贈られました。

南相馬ロータリークラブ

2019-20 年度 会長：岡田 義則 / 幹事：青田 真

例会日：毎火曜日 12:30~13:30

例会場：ウエディングパーク 原町フロア 南相馬市原町区高見町 2 丁目 30-6

事務局：南相馬市原町区錦町 2 丁目 68-6 TEL 0244-23-1268 FAX 0244-26-5935

HP <http://www.minamisoma-rc.org/> E-mail minamisomarc@white.plala.or.jp



Since.2007